

みどりみらい ぐんじとしのりの議会報告

99/05/06 Vol. 1 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362

市議会議員になりました！

皆様のご支援・ご協力に感謝いたします。

市議会議員選挙に立候補を表明してから、わずかの間でしたが多くの皆様に支援され、無事になんとか当選を果たすことができました。

- お金も組織も時間もない、「ないないづくしの選挙」でしたが、何とか無事に選挙期間を過ごし、713票という票を獲得できたことに驚いているのは私自身です。
ご支援、ご声援本当にありがとうございました。

仕事を抱えながらの選挙で、運動期間中の睡眠時間は連日3時間程度でした。

管理組合、自治会の活動を通し、「牧の原/印西」を見つめて参りました。

しかし、何も変わらぬこの街、果たしてこのままでいいのか？という気持ちで常にいっぱいでした。私自身、会社員として連日、「印西牧の原」の駅から日本橋まで仕事に通っております。帰りは遅く、終電やその少し前というのもしばしばです。

夜、駅に降り立つと店舗一つないこの街。女性の一人歩きもままならない夜道。

4年後は変わるのだろうか？しかし、情報はいつも憶測のみ。

そして、来年には「印旛松虫（仮称）駅」が開業します。

そうすると、この地は開発から取り残されてしまうのではないかと不安でした。

3月中旬、私は立候補すべきかどうかで、悩みに悩みました。

というのも、現在、仕事では数人の部下をもち、新入社員も入ってくる。

責任はどうなるのだ？自問自答する毎日が過ぎました。

しかし、告示日が近づくにつれ、選挙は4年に1度しかないのだ、今、出なければ後悔すると思うようになりました。私の突然の立候補表明に、最初は激励より心配して下さる方の多かったことも無理からぬことです。選挙にでるのは「はやい」とのアドバイスもいただきました。しかし、私は「政治家」になることが目的で選挙に出ようとしたわけではありません。現在、市政に対して言いたいことが山のようにあり、そのためには「被選挙権」という選挙権とならび大事な国民の、市民の権利を行使すべきだと思い、決断しました。

しかし、どのくらい票がとれるのか全くわからず、正直なところ不安で一杯でした。

選挙活動中、お弁当に「カツ弁当」をとり、「がんばれ」「がんばれ」と自分を励ましていました。

多くの方々に支えられての選挙でした。突然のお願いにもかかわらず、葉書の宛名書きをしてくれた皆様、ポスター貼りを手伝ってくれた皆様、差し入れをもって来てくれた皆様、雨の中嫌な顔一つせず一緒に選挙活動してくれた皆様、激励の電話や手紙をお寄せ下さった皆様、当選確定後に祝意をお伝え下さった皆様、本当にありがとうございました。
皆様と、私に投票してくれた方々のお気持ちを裏切らぬように、期待に添えるようにこの4年間、精一杯の活動をしてまいります。

議会報告

* 現在

昨年、1年間の議会議事録に目を通しております。
私の「公約」でもある、『ガラス張りの市政』を目指して、
皆様に情報を提供し、共に歩み、共に考えて参ります。

* 今後の予定

5月7日(金曜日) 全員協議会
5月中旬 印西市市議会 議長選挙
6月中旬 定例議会

ぐんじとしのり 議会へのテーマ

* 牧の原地区 / 印西市の為に

いつまでも暮らせる、安全で快適な「夢を語れる街」にします。
交通機関の整備充実を進めます。
(北総公団鉄道に対し、高運賃対策を行います。)
病院等医療施設の整備を進めます。
(徒歩圏内に医療環境を！環境整備を行います。)
魅力ある街作りを進めます。
(皆と一緒にこの街の将来を考えて行きたいと思います。)
暗い夜道を明るく、女性や子供達が安全に過ごす事のできる環境を整備します。(防犯灯の整備充実させます。)

* マンションに対する市の補助を強化します。

(マンション問題の対策と援助を充実させます。)

* 情報公開をわかりやすく、そして徹底的に行います。

題字 / 「みどりみらい」について

私は横浜にあこがれています。横浜 / 港北ニュータウンには今、ショッピングセンター内に観覧車があります。横浜には、「みなとみらい」という街があります。

私は以前、横浜市の港北ニュータウンの近くに住んでいました。
その街では、あっというまに開発がすすみ、何もなかったところに、
街としての機能が驚くほど整備され、地下鉄はもとより、レストラン、
大型スーパー、映画館、そしてデパートと、そしてこの3月に「観覧車」まで
「出現」しました。また、「みなとみらい」地区も横浜博覧会が終了してから
10年で開発が進み、現在では日本一高いビル(ランドマークタワー)が
あります。立ちかえって、我が街は如何でしょうか？

きっと変わるこの街、「みなとみらい」にも負けない街にしたい。
そんな私の願いから、この名前をつけました。一緒に皆でこの街の将来を
考えてください。ずっとこのまちに住みつづけたい。印西に。

今回はご支援・ご協力、本当にありがとうございました。
今後ともご指導よろしくお願い申し上げます。

ぐんじとしのり